

令和6年度「北九州市中小企業技術開発振興助成金」 採択企業の技術開発の概要

ダイキ工業株式会社

〈開発テーマ〉

鉄筋量の回復に FRP 格子筋を活用した港湾構造物の補修工法の開発

〈開発内容〉

港湾構造物の補修工法である「GF プロテクト工法」を改良し、鉄筋よりも軽量、施工が容易、腐食の心配がない FRP 格子筋を活用した工法を開発する。

これにより、当該補修における省人化、長寿命化、品質安定性の向上に貢献する。

◇ 現工法 <GFプロテクト工法> ◇



減肉した鉄筋の取扱作業
重量、海上足場での煩雑な作業
鉄筋工の減少・・・
鉄筋の腐食リスクが残る・・・



株式会社TriOrb(トライオーブ)

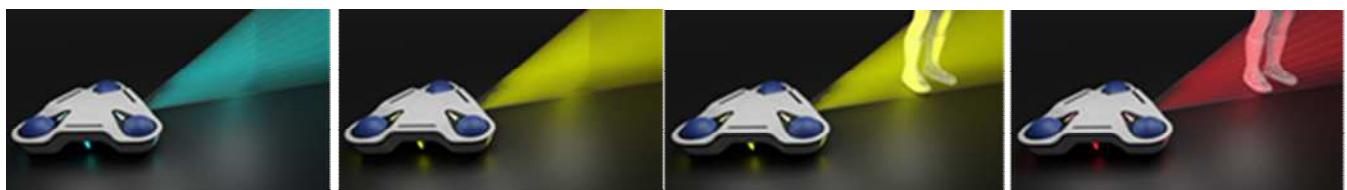
〈開発テーマ〉

センサフェュージョンによるロボット共生安全性の向上

〈開発内容〉

産業界で求められる作業員とロボットの協働を目指し、自社開発の自律移動ロボット「TriOrb BASE」において、稼働環境から動作の信頼性を定義し、周辺環境の状況を作業員とインタラクティブに情報伝達を行うデバイスを開発する。

これにより、ロボットと作業員の協働作業を促進し、労働生産性の向上に貢献する。



高信頼な動作が期待

自律移動動作が不安定な状態

人を検知したコミュニケーション

危険な状態を発信

株式会社フジコー

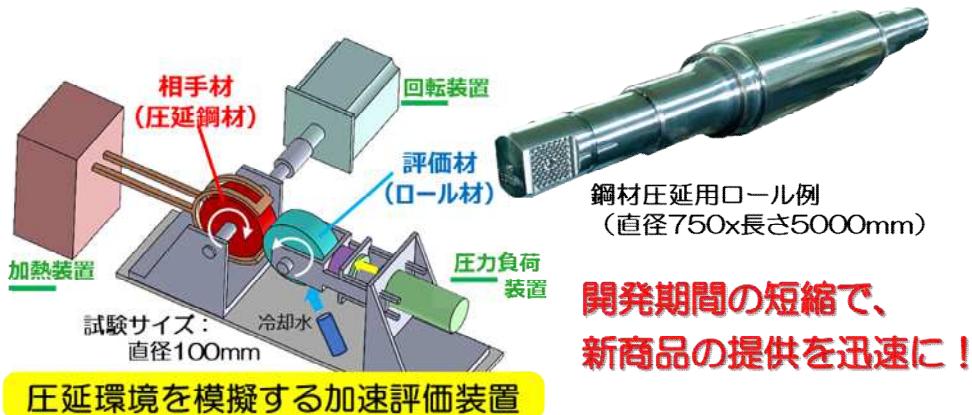
〈開発テーマ〉

熱間圧延用ロール材料特性の評価装置の開発

〈開発内容〉

鉄鋼の熱間圧延工程において使用するロール商品について、品質評価期間を大幅に短縮できる加速評価装置を開発する。

これにより、顧客ニーズに対応した迅速なロール商品開発を可能にする。



株式会社ユキテック

〈開発テーマ〉

災害救助用電動油圧ツールの開発

〈開発内容〉

国産品にはない、ミドルレンジパワーの災害救助用電動油圧ツールを開発する。

(電源は充電式バッテリー、制御機器や操作機器、駆動部分を全て内蔵した一体型とし、救助作業の安全性確保や機動性を重視した製品。)

これにより、メンテナンス性や救助活動における機動性の向上に貢献する。

災害救助用電動油圧ツール

